



JPI（日本計画研究所）主催  
第15540回 JPI 特別セミナー

初回オークションの分析 2025年度向け制度見直し最新動向等

# 容量市場と需給調整市場の現状と課題及び アグリゲータービジネスの将来像

講師



エナジープールジャパン株式会社 代表取締役社長 兼 CEO  
資源エネルギー庁 ERAB 検討会 委員  
資源エネルギー庁 制御量評価 WG 委員  
OCCTO 調整力及び需要バランス評価等に関する委員会委員  
OCCTO 需給調整市場検討小委員会 委員

いちむら たけし  
市村 健

（敬称略）

開催日時 ▶ 2021年 8月24日(火)

午後1時30分～午後3時30分 （開場：午後1時）

会場 ▶ JPIカンファレンススクエア

東京都港区南麻布5-2-32 興和広尾ビル ☎ 03-5793-9761

✦東京メトロ日比谷線「広尾駅」3番出口 徒歩3分✦

① 中目黒方面行きにご乗車の場合は最後尾、北千住方面行きにご乗車の場合は最前車両。  
② 3番出口を出て右手に250歩程進み、最初の信号「広尾学園前」先の赤レンガビル。  
③ 1階に輸入車のショールームがあり、ビルの中央に入口。

民間参加費 ▶ 1名 33,170円（資料代・消費税込）

2人目以降 28,170円（社内または関連会社で同時お申込みの場合）

行政参加費 ▶ 国家公務員・地方自治体職員の方は、1名 16,500円（資料代・消費税込）。

その他 ▶ ◆会場受講先着15名様限定◆本セミナーは、会場受講、ライブ配信受講及び、アーカイブ配信受講のいずれかをご選択いただけます。参加お申込みはホームページからお願いいたします。

## 講義概要・項目

昨年度に第一回目のオークションを実施した容量市場の最新動向、特に安定供給の遵守と約定価格の適正なバランスを見据えた容量市場抜本見直しの方向性を解説すると共に、4月より三次調整力②の取引が開始された需給調整市場の現状と課題、及び将来性を、両市場での役割が期待されるアグリゲーターの在り方を踏まえ、資源エネルギー庁及び電力広域的運営推進機関で審議会委員を務める講師により、実務事例を踏まえて解説します。

1. そもそも論：電気事業とはどうあるべきなのか
2. 今冬の需給逼迫とテキサス大停電について
3. なぜ容量市場・需給調整市場が必要なのか
4. 容量市場・需給調整市場後の電気事業における3つの価値
5. 日本における容量市場の本質的意義
6. 初回オークション（2020年度開催）の分析
7. 2025年度向け制度見直しの最新動向
8. 需給調整市場の重要ポイント
9. 取引が始まった三次調整力②の現状と課題
10. 両市場で重要な役割を果たし得るアグリゲーターと再エネ主力電源化の将来像
11. 関連質疑応答
12. 名刺交換会 講師及び参加者間での名刺交換会を実施いたします。

## 【講師略歴】

1987年東京電力株式会社入社。

本店原子燃料部にカナダ・ウラン鉱山権益買収プロジェクト、世界原子力協会（本部ロンドン）事務局を担務の後、本店総務部にて広報渉外・官庁調整・危機管理業務等に17年に亘り従事。その間、議員立法である「エネルギー政策基本法」起草にも携わる。2014年6月東京電力を退社。同年7月よりシュナイダーエレクトリック・デマンドレスポンス事業部ディレクター（エナジープール日本法人設立統括）。2015年6月より現職。

併せて、資源エネルギー庁ERAB検討会・委員、電力広域的運営推進機関・調整力及び需給バランス評価等に関する委員会・委員、電力広域的運営推進機関・需給調整市場検討小委員会・委員を務める。

近著に「電力システム改革の突破口 DR・VPP・アグリゲーター入門（オーム社刊）」

慶應義塾大学商学部卒。米国ジョージタウン大学院MBA修了。

<所属協会・団体・学会等> デマンドレスポンス協議会（DRC）・理事

○ 参 加 費

民間参加費▶1名 33, 170 円 (資料代・消費税込) 2 人目以降 28, 170 円 (社内または関連会社で同時お申込みの場合)  
行政参加費▶国家公務員・地方自治体職員方は、1 名 16,500 円 (資料代・消費税込)。

その他 ☐ ◆会場受講先着 15 名様限定◆本セミナーは、会場受講、ライブ配信受講及び、アーカイブ配信受講のいずれかをご選択いただけます。参加お申込みはホームページからお願いいたします。

【参加申込方法】

- ① 申込用紙にご記入の上、FAX (添状不要) でお送りください。ホームページ・E-mail でのお申込みも受付けております。
- ② 折返し受講証、会場地図、請求書、振込依頼書をメールで送らせていただきます。  
(お申込日から 3 営業日過ぎても届かない場合はご連絡ください。)

【お支払い方法】

- ① 原則としてお送りした振込依頼書をご利用いただき、開催前日までにお振込みをお願いいたします。振込口座はセミナー毎に変わります。
- ② 取引銀行としてご登録の場合は、  
三井住友銀行 本店営業部 当座預金 NO. 4 2 5 4 1 6 1 (株)日本計画研究所 (カブシキガイシャ ニホンケイカクケンキュウシヨ)  
をお願いいたします。(お振込みの際、セミナー番号を入れていただければ幸いです。) ※ 振込手数料はご負担願います。
- ③ ATM 等での振込みの場合は、お名前の前に受講証の右下整理番号 (9 桁) を入れてください。
- ④ 当日、会場でのお支払いはご容赦ください。 ⑤ 「振込金受取書」にて領収証に代えさせていただきます。
- ⑥ お支払いは原則として開催前日までとなっていますが、貴社のお支払いサイクルがございましたら、お振込予定日をご記入ください。  
お振込予定日 ( 月 日)

【セミナーのキャンセルとご欠席】

- ① お客様のご都合でキャンセルされる場合は必ず開催 1 週間前 (2021 年 8 月 17 日) 17 時までに FAX 又は E-mail にてご連絡ください。  
その後のキャンセルは、お受けいたしかねます。
- ② 万一、ご本人様にご欠席の場合は、1) 代理の方のご参加、または 2) 当日配付の資料発送をもってご出席に代えさせていただきます、  
ご参加費を全額申し受けさせていただきますので、ご了承ください。

【その他ご案内】

- ① 本セミナーは、ご参加者限定の特別セミナーのため、講義の録音、録画、撮影は固くお断りいたします。
- ② 災害時緊急避難場所は、会場から徒歩 5 分「有栖川宮記念公園」です。

日 本 計 画 研 究 所

JAPAN PLANNING INSTITUTE

〒106-0047 東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル  
URL <http://www.jpi.co.jp/> お問い合わせ E-mail [info@jpi.co.jp](mailto:info@jpi.co.jp)

ホームページ [www.jpi.co.jp](http://www.jpi.co.jp) からの申込みもできます

申込受付FAX 03-5793-9767

お問い合わせ ☎ 03-5793-9765

2021年 8月24日 (火) 開催 第 15540 回

「容量市場と需給調整市場の現状及び  
アグリゲータービジネスの将来像」

ホームページ【[www.jpi.co.jp](http://www.jpi.co.jp)】からの申込みは、  
検索画面よりセミナー番号を  
入力してください。

15540

検索

選択

申込

(フリガナ)

申 込 記 入 欄

年 月 日

会社・  
団体名

所在地 〒

電話 ( ) -

FAX ( ) -

| 参加者氏名(フリガナ) | 所 属 部 署 ・ 役 職 名 |
|-------------|-----------------|
|             |                 |
|             | E-mail          |
|             |                 |
|             | E-mail          |

■今後のセミナーやご優待情報を他に先駆けて送らせていただきますので、メールアドレスをご記入いただければ幸いです。

備  
考  
欄

■個人情報の取扱いについて  
(必ずお読み下さい)

ご参加のお申込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、  
個人情報のご提出をお願いします。また、お申込みをもってご同意いただいたものとみなします。<http://www.jpi.co.jp/info/privacy.shtml>  
なお、サイトをご覧になることができない場合、または上記に関するご質問等がございましたら、以下までお問い合わせください。  
[日 本 計 画 研 究 所 個人情報保護窓口 東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル 電話番号 03-5793-9761 [info@jpi.co.jp](mailto:info@jpi.co.jp)]

編集・企画 企画開発部第一課

今回、当該セミナーにご参加されなくても、メールアドレスをご記入いただければ次回以降 E-mail でご案内いたします。  
メールアドレスのみご登録のかたは右記へ☐を入れてください。